各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社 代表者名 代表取締役社長 宮田 昌彦 (東証第二部・名証第二部 コード番号:7747) 問合せ先 経営戦略室室長 伊藤 瑞穂 (TEL.052-768-1211)

特別利益及び特別損失の計上と 2012年6月期通期の業績予想値と実績の差異に関するお知らせ

2012年6月通期において特別利益・特別損失を計上するとともに、2012年2月14日に公表いたしました2012年6月通期の業績予想値と、本日公表いたしました当該期間における実績値において、下記の通り差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益・特別損失計上の内容

今般のタイ国における洪水により、主力工場であるバンガディ工業団地の連結子会社 ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. は、敷地及び建物、生産設備等において浸水被害を受けました。当該損害に対する災害保険金収入が 1,706 百万円にて確定いたしましたので「災害保険金」として特別利益に計上するとともに、当該連結子会社の有形固定資産と棚卸資産の損失処理及び操業停止中の固定費等の総額 2,197 百万円を「災害による損失」として特別損失に計上いたしました。

2. 通期の業績予想値と実績の差異(2011年7月1日~2012年6月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	14, 401	1,803	1, 781	673	42. 45
今回実績(B)	14, 852	2, 038	1, 931	967	61. 49
増減額 (B-A)	+450	+235	+149	+294	+19.04
増減率(%)	+3.1%	+13.1%	+8.4%	+43.8%	_
(ご参考) 前年同期実績	16, 007	3, 247	3, 164	2, 161	136. 36

(金額の単位:百万円)

3.業績予想値と実績の差異内容について

通期の売上高につきましては、メディカル事業の欧州市場における取引や、デバイス事業のアジア地域における産業機器部材の取引が増加したことなどにより、前回発表予想を上回りました。メディカル事業の欧州市場では、2011年7月より大手代理店から現地密着型の複数の代理店へ販売ルートを変更したことに伴い、市場シェアが拡大し、売上高が増加しております。また、デバイス事業のアジア地域における産業機器部材取引は、タイ洪水に伴う取引減少が予想より小さく、差異が生じました。

営業利益及び経常利益につきましては、好調な売上高に伴い共に予想を上回りました。

また、売上高増加による要因のほか、上記「1.特別利益・特別損失計上の内容」に記載の通り、タイ洪水に伴う「災害保険金」1,706百万円を特別利益に計上した一方、「災害による損失」2,197百万円を特別損失に計上しており、災害による損失に比べて災害保険の実績が予想を上回ったことから、当期純利益は従来予想を上回りました。

このような状況から、業績予想値と実績に、差異が生じております。